

常任委員会

Q & A

総務委員会

開会日 7月1日（金）・6日（水）
案件 議案8件・陳情1件・報告15件等

●豊島区特別職報酬等審議会条例（一部改正）

問 教育長が特別職に変わることとで、報酬は上がるのか。

答 特別職に変わることとで報酬が上がるということはない。

●豊島区行政委員会の委員の報酬及び費用弁償に関する条例（一部改正）

問 誰がどのような基準で職責を果たせないと判断するのか。

答 明らかに職務を果たすことができない場合を想定している。行政委員会の情報提供を基に、最終的には区長が判断する。

●豊島区防災対策基本条例（一部改正）

問 法改正に伴う要配慮者等の区分け、定義付けがされたが、個別の支援はどうなるか。

答 個別支援プランの作成は難しいが、大まかなガイドラインを区として作成する。

●豊島区議会議員及び豊島区長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例（一部改正）

問 公費負担については、すべての候補者に支給されるのか。

答 法定有効投票数に足りなかった者については、請求しても支給されない。

●池袋中学校グラウンド整備その他工事請負契約について

問 アスベスト除去の安全管理についてはどのように行うのか。

答 管轄の労働基準監督署に相談し、厳しい基準にも対応できる内容で届出をする。解体業者、アスベスト撤去業者とも調整して安全に除去を進める。

●平成28年度豊島区一般会計補正予算（第4号）

問 公園や児童遊園のトイレを改修する場合、子ども向けの仕様とすべきではないか。

答 F1会議の提言もあり、トイレは街の顔であるとの認識を持って、きれいにしていく。改修の際は、子どもと兼用できるトイレを検討していく。

区民厚生委員会

開会日 7月1日（金）・6日（水）
案件 議案2件・陳情3件・報告6件等

●豊島区立区民集会所条例（一部改正）

問 現在の区施設における指定管理者の導入状況は。

答 平成28年4月時点で39施設で、全体の区施設の約1割が導入している。

問 図書館に併設する区民集会所に指定管理者制度を導入する主な理由は。

答 指定管理者の提案による図書館併設の特質を活かした区民集会所の利用、図書館事業の充実、サービス向上等、より一層の有効活用が図れることや、機械整備等の保守契約を図書館と分けることなく、指定管理者が一括で契約できることである。

問 図書館併設の特質を生かした具体的な自主事業とは。

答 事業者の提案待ちではあるが、シニア層を対象とした読書会等が期待できる。

●平成28年度豊島区国民健康保険事業会計補正予算（第2号）

問 補正予算の内容は。

答 平成30年度からの国民健康保険制度の財政運営の都道府県化に伴う電算システム改修に要する経費の補正計上であり、全額国庫補助金を充てる。

問 都道府県化により、現在23区は、統一保険料方式をとっているが、変更が生じるのか。

答 今後もこの方式を維持していくのかどうかも含めて、特別区全体の課題として、現在協議を行っている。

問 自庁システムの機能追加だが、セキュリティ上の問題は発生しないのか。

答 データは個人情報が含まれない形で作成することになっている。また、都に提出する際には、一般的なインターネット回線ではなく専用回線を使用するため、セキュリティ上問題ない環境でデータの受渡しを行う予定である。

都市整備委員会

開会日 7月4日（月）
案件 議案1件・陳情3件・報告3件

●豊島区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例（一部改正）

問 仮に今回提案されている条例がなく、地区計画の網がかからなければ、これらの地区はどういう街になるのか。

答 例えば、建物の高さの最高限度を設定しなければ、特定整備路線で建築がはじまり、街づくりが進んでいくなかで、無秩

序な高さで建物が建てられる可能性は充分にある。また敷地の最低制限がなければ、土地がさらに細かく分割されて利用される可能性もある。

問 東池袋四丁目42番地区の地区整備計画で、壁面の位置に制限を設ける目的は。

答 防災公園の機能を目一杯使うため。また、市街地を再開発するにあたって空地をつくり賑わい機能も持たせていくため。

問 この議案に関する地域での説明会の経過は。

答 平成25年度に、アンケート結果の説明会からはじまり、街づくり懇談会で説明。26年度には新たな防火規制の説明会ほかを、27年度には街づくりルールの検討案などの説明会を行った。加えて、都市計画原案などの説明会などを行ってきた。

問 説明会での住民の意見を取り入れて計画に反映したことは。

答 今回最も大きなことは、池袋本町地区の中で、地域からの要望で、マージャン屋、ぱちんこ屋が建てられないようにしたことである。

問 それぞれの地域で、その良さを生かした特徴のある街づくりを今後どのように進めていくのか。

答 地区計画を土台として、商店街の問題など土地利用の将来の姿について、勉強会などを通じて個々の地権者の方々の賛同が得られるよう努力していく。

子ども文教委員会

開会日 7月4日（月）・7日（木）
案件 議案5件・報告12件等

●としま南池袋ミーツینگルーム条例について

問 区民センターの代替施設としては近いほうがいい。周辺施設は探したのか。

答 池袋駅に近い物件を探したが、賃料などが倍近く高かった。

●豊島区立子どもスキップ条例（一部改正）

問 子どもスキップがこの10数年間果たしてきた役割と、児童館との関連を伺いたい。

答 児童館のときの学童クラブと同様、丁寧な対応をしてきた。地域の子どもの居場所としての機能は保っている。児童館は18歳までの子ども施設であり、スキップとは違うが、今後もジャンプ及び区民ひろばと今までどおり連携をしていく。

●豊島区立学校設置条例（一部改正）

問 学校が新しくなると児童・生徒が増える傾向にあるが、クラスが増えた時はどうするのか。

答 池袋本町小学校は3学級編成を基本としている。他に、少人数指導の教室が4学級あり、多様な対応が可能であると考えている。池袋中学校も、多目的学習室があり対応可能である。

問 廊下といわれる部分が、かなり広く感じたが。

答 廊下をオープンスペースにして、多様な学習形態に対応できるようにしている。実践に生かし、有効に活用できる校舎を目指している。



子ども文教委員会視察風景

特別委員会の活動状況

平成27年5月～平成28年5月

豊島副都心開発調査特別委員会

【開会日】 5月25日・6月11日・7月15日・9月15日・11月12日・12月15日・1月13日・4月15日・5月13日

【付託事項】副都心としての開発等の諸問題に関する調査

行財政改革調査特別委員会

【開会日】 5月25日・6月5日・7月9日・9月10日・11月10日・12月9日・1月7日・4月12日・5月12日

【付託事項】特別区の事務事業及び財政制度に関する調査

環境・清掃対策調査特別委員会

【開会日】 5月25日・6月5日・7月9日・9月9日・11月11日・12月11日・1月19日・4月13日・5月10日

【付託事項】リサイクル及びごみ問題並びに公害・環境問題に関する調査

防災・震災対策調査特別委員会

【開会日】 5月25日・6月9日・7月14日・9月10日・11月6日・1月12日・4月12日・5月12日

【付託事項】防災拠点、避難路、避難場所等に関する調査

公共施設・公共用地有効活用対策調査特別委員会

【開会日】 5月25日・6月9日・7月10日・9月9日・11月6日・12月4日・12月11日・1月7日・4月13日・5月12日

【付託事項】学校跡地、公共施設及び公共用地のあり方に関する調査